

1 登録団体代表者会議についてのお知らせ

平成26年度前橋市市民活動支援センター登録団体代表者会議を次のとおり実施いたします。登録団体代表者の皆様におかれましては、ご参加のほどよろしくお願い申し上げます。

- 日時: 3月15日(日) 13:00~15:30頃
- 会場: 前橋市中央公民館(前橋プラザ元気21) 5階51・52学習室
- ファシリテーター: NPO法人CRファクトリー 五井 利明氏
- 内容: Mサポ利用者アンケート結果報告・団体運営の課題等
- 申込: 申込書を3月7日(土)までに①電話②FAX③メールのいずれかで



五井 利明(ごいぶちとしあき)
NPO法人CRファクトリー 事業部長/コンサルタント
2011年CRファクトリーに参画。2012年度から内閣府地域活性化伝道師に就任。数多くのコミュニティやプロジェクトの運営実績から、幅広い知見やバランス感覚に定評がある。また、行政職員としての勤務経験から、市民・行政の協働を両面から支援できることに強みがある。

2 平成27年度ロッカー等利用申請受付開始

活動に必要な物品が保管できる『団体用ロッカー(鍵付・鍵なし)』『メールボックス』の利用申請受付および抽選会を実施します。

- 申請期間: 3月27日(金)午後7時必着
- 提出方法: 利用申請書を①Mサポへ持参②FAX③メールのいずれかで
- 抽選日: 3月28日(土) 受付: 10:30~11:00 抽選: 11:00~12:00

※11時までに受付されない場合は、抽選には参加できませんのでご注意ください。

※詳細は同封のご案内をご覧ください。



鍵なしロッカー 鍵付ロッカー メールボックス

スタッフのひとこと

『今年行きたいところ』

- 国立新美術館ルーブル美術館展のフェルメールに会いに行きたい (S・H)
- クラシックの祭典「ラ・フォル・ジュルネ」今年こそ! (Y・K)
- 前橋中心市街地、未踏の老舗と新店舗そして、西日本 (T・K)
- 十日町雪まつり おいしい日本酒、へぎそば、温泉♪ (M・I)
- 京都奈良鎌倉小樽萩遠野飛騨高山に小布施足利 (K・N)
- 鹿児島へ、ルーツ探訪、田中一村美術と大島紬を鑑賞に (C・S)



前橋市市民活動支援センター(Mサポ)

URL <http://maebashi-shiminkatsudo.jp>
e-mail 21@maebashi-shiminkatsudo.jp

facebook 日々更新中!

発行日: 平成27年2月5日(隔月発行)

〒371-0023 群馬県前橋市本町2-12-1 前橋プラザ元気21/3F

tel.027-210-2196 fax.027-237-0810

開館時間: 午前10時~午後10時(事務所は午後7時まで)

休館日: (12月29日~1月3日) 及び全館設備点検等の際は休館

JR前橋駅から徒歩10分 車の場合、市営駐車場ご利用で4時間まで無料

Information

登録団体活動紹介パネル展

現在、Mサポの登録団体は250に上ります。その活動をより多くの市民の皆様を知って、親しんでいただきたいと、標記パネル展を開催します。

各団体が活動内容の紹介・イベントのチラシやポスター・情報紙・研究成果発表・作品等、団体をPRするツールで工夫を凝らした展示をします。ぜひご来場ください。

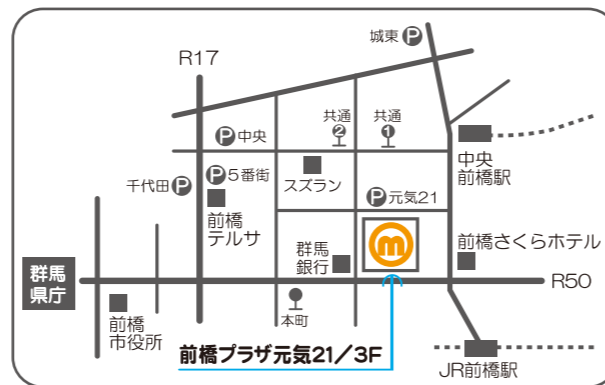
- 会場: 前橋市中央公民館ホワイエ(前橋プラザ元気21・3階 Mサポ隣)
- 展示期間: 2月16日(月)~2月26日(木) 10:00~19:00(最終日は17:00まで)
- 参加団体数: 35団体



12月・1月の新規登録団体

(1月31日現在、全登録団体数: 250団体)

- 特定非営利活動法人 は一とわーく
障害者の自立支援サービス等を行う。支援が必要な方や家族が、地域で安心した生活を送れる様な支援を目指す。
- スマイル♥ハート
赤ちゃんの健やかな成長と子育て中のお母さんに元気になってもらうことを目的に、絵本の読み聞かせを行う。
- 特定非営利活動法人 コレクティブハウジング社
多世代で支え合うコレクティブハウスの実現を推進。都内と前橋市内の施設の運営支援、セミナー等を開催。
- MOA健康生活ネットワーク前橋
健康・美育・食育の推進を図る。健康な街づくりを目的に、健康法の普及、児童作品展、食育セミナー等を実施。
- 第21回 群馬県高等学校総合文化祭総合開会式 生徒実行委員会 総務係会
県内の高校生による芸術・文化活動の祭典、「第21回群馬県高等学校総合文化祭総合開会式」の企画、運営を行う。
- 国立赤城青少年交流の家
青少年教育の振興と健全な青少年の育成を目的に、宿泊学習や体験活動の指導等を実施。企業研修も受け入れる。



MサポNEWS

2015.Feb



『赤城山の麓 どんど焼きの子どもたち』
撮影: 富士見町・原西自然観察の会 船津英世さん

第4回Mサポカフェ 新春を彩る苔玉作り

「多くの方々にMサポに親しんでいただけたら」との思いで、昨春スタートした「Mサポカフェ」。4回目は12月7日、苔玉づくりのワークショップをMサポ・交流スペースで開催しました。講師に登録団体「苔玉 草の風 ぞったく広場沼田」代表の福田君子さんを迎え、11歳の男の子から70代まで幅広い年代の30人が参加くださいました。



「新春にふさわしく、おめでたい雰囲気」と福田さんが用意してくださった材料は、シクラメン、常緑クレマチス、南天など。「置き場所は、日当たりの良いカーテンの内側が最適」「苔が乾いてきたら、バケツに水を入れて浸して」「世話をすれば長くもつ

もの」などと、作り方や育て方について指導。ユーモアあふれるトークで、会場は和やかムードでした。

完成作を手にした参加者からは「いいお正月を迎えられそう」「季節にちなんだ苔玉をまた作りたい」「福田さんの話術で楽しかった」など、うれしい声が。皆さん、ありがとうございました。

福田さんは、2月28日(土)開催の「Mサポふれあい祭り」でも苔玉づくりを指導くださいます。参加希望の方は、20人定員(先着順)ですので、来場はお早目に。(※概要は3ページの開催案内をご参照ください)



根を土で包むように植え込み、成形



講師の福田さん(中央)を囲んで



最年少11歳は「苔好き」少年

第5回Mサポカフェ 幸せになる片付け術

第5回Mサポカフェは、ハビタット・ナビゲータの野口夏帆瑠さんを講師にお迎えしました。

今回の企画は時宜を得たものとなり、30人定員のところ100人近い申し込みがあり、10人の定員枠を増やしましたが、お断りをする方が多くなってしまい申し訳ありませんでした。



講師の野口さん

「なぜ片づけることが必要なのか」「なぜ片づけをすると幸せになれるのか」等諸説のピックアップにはじまり、脳のデータ量等科学的データも交えて話されました。

次に実践編に突入。段取りとしては、①片づけたものを全部出す→分けて減らす→しまう→不要なものを処分する②小さなものこそ定位置を決め、収納場所、収納方法を考えるということ。

また、モノ別、部屋別片づけ方のコツ、具体例としては、①洋服は全て着て判別する②写真や本は大切な物のみ選び残すーなどと紹介されました。

掃除のポイントとして、使用する洗剤は重層とクエン酸、セスキ類で事足りるとのこと。また、家事の時短方法として、自分流の法則を見つけることが重要と話されました。

最後に「今日から挫折しにくい個所から始め、続けることを習慣化しましょう!」と応援メッセージがありました。

参加者の皆さんは盛りだくさんのお話にうなずきながら、真剣にメモを取っていました。野口さんは、現在、個人宅や事業所に赴いて片づけ指導もされ、今後の活躍が期待されます。

野口さんは、Mサポふれあい祭りの「NPO住まいづくり相談室」のブースで、片付け術ミニセミナーを11時と14時の2回開催しますので、ぜひお出かけください。



Mサポ

ふれあい祭り



キャラクター撮影会
ぐんまちゃんたちと写真を撮ろう!

市内の市民活動団体約50団体が大集合し、団体同士や、団体と市民の皆様が交流する年に一度のお祭りです。「市民活動・ボランティアを始めてみたい」「他団体と交流したい」「ボランティアの力を求めている」、そんな方にお勧めです。お子さんが楽しめるイベントも盛りだくさん。お誘い合わせてぜひお越しください!



市民活動団体プレゼンテーション・パフォーマンス



実演・体験コーナー
楽しい体験がいろいろできます♪



1F まえばしCITYエフエム前
防災ツール ロケットストーブの実演



活動紹介
工夫をこらしたパネル展示



食のコーナー

2/28 土

10:00-15:00 入場無料

会場:前橋プラザ元気21 3階

祭りの見どころを「Mサポふれあい祭り」専用facebookページでチェック!
<https://www.facebook.com/msapo.fureaimatsuri2>

主催:Mサポふれあい祭り実行委員会
共催:前橋市
問合せ:実行委員会事務局(Mサポ) 電話:027-210-2196

Mサポスタッフの



ぶら〜り ボランティア探しの旅
大河ドラマをきっかけに大活躍!
前橋学市民学芸員

今年のNHK大河ドラマ「花燃ゆ」で、大沢たかおさん演じる「小田村伊之助」は、後に「榎取素彦」と改名し初代群馬県令(県知事)となった方で、近代群馬の礎を築いた名県令といわれています。県庁昭和庁舎内にオープンした「ぐんま花燃ゆ大河ドラマ館」から、榎取素彦ゆかりの地である迎賓館「臨江閣」まで徒歩15分ほどの道りをご案内しているのが、「前橋学市民学芸員」の皆さんです。そのお一人、深澤泰明さんのガイド活動に同行させていただきました。

県庁昭和庁舎をはじめ群馬会館、榎取県令の功德碑など、途中にある史跡等の説明をしながら、お客様のペースに合わせて臨江閣を目指します。高齢の方や身体の不自由な方には、階段を避け交通量の少ないコースをとるなど、安全に配慮しているそうです。親しみのある語り口の深澤さん



前橋学市民学芸員の皆さん(左が深澤さん)

のガイドを受けた方は、初めて知ることが多かったようでとても感心されていました。「『ありがとう』と感謝されるのが一番のやりがい」と深澤さん。「今までずっと地域にお世話になってきたので恩返しをしたい」と前橋学市民学芸員の養成講座に参加したそうです。今後は、「前橋の発展を支えた製糸業の歴史について、前橋の生糸商人が活躍した横浜市に視察するなどして、より深く学びたい」と抱負を語ってくださいました。大河ドラマ館を訪れたら、勉強熱心で親切な前橋学市民学芸員さんのガイドで、臨江閣へもぜひ足を延ばしてみてくださいね。



自分なりの解説を加えて説明



ゴールの臨江閣